

みなさんの声が市と新京成を動かしました

常盤平駅
南口

エレベーター設置決まる

来年度着工へ予算要求も

今年度中に設計に着手

ついに実現へ!!

う」と言明しました。

日本共産党はこれまで

待望の常盤平駅南口エレベーターの設置が決まりました。

10年以上前、近隣三つの日本共産

昨年12月27日に、日本共産党常盤平支部は、山口正子市議、みわ由美前県議とともに、常盤平周辺のみなさんから寄せられた署名1008筆（累計3039筆）を本郷谷市長に届け、「南口エレベーター設置をいっこくも早く」と要請しました。

党支部（常盤平・牧の原・金ヶ作）の運動で、北口にエレベーターが設置されましたが、新京成は「南口にはできない」との回答を繰り返してきました。しかし、南口にもエレベーターをとの要望はつよく、日本共産党常盤平支部は3年前から南口への設置を求め署名運動に取り組みました。そして、松戸市との話し合いや新京成本社との交渉、党市議団は、議会質問を繰り返し行なってきました。

市長は「松戸市の責任で、市の施設として常盤平駅南口にエレベーターを設置する」、今年度中に設計に着手し、来年度中に着工できるよう予算要求を行

市長に要請し、エレベーター設置について説明を受

住民の強い願いと日本共産党の頑張りが厚い壁を破り、実を結びました。

日本共産党、署名3039筆提出



昨年12月27日、署名を渡す。中央が本郷谷市長、その左、山口正子市議、右端みわ由美前千葉県



高齢者パワーが街をつくる

足の悪い方が、手すりにつかまり後ろ向きにゆっくりと階段を下りる姿に、何としても設置をと力が入りました。

運動の中心は高齢者のみなさんでした。街をつくるのは住民。「住民こそ主人公」、今後ともみなさんと力を合わせてがんばります。



松戸市議会議員 山口 正子
前千葉県議会議員 みわ 由美

「住民の声」

☆足の悪い私は、40以上もある階段は上からみるだけでこわい。エレベーターができることになつてうれしい。(70代女性)

☆子どもを抱き乳母車をかかえて階段を下りているが、足元がみえなくてこわい。エレベーターができたら乳母車に子どもを乗せたまま下りられる。(30代女性)

☆松葉杖をついている。新京成は北口エレベーターを使えというが、団地まで長い距離をまわらなければならず、松葉杖で踏切を渡るのは、とても怖い。はやくエレベーターを完成させてほしい。(50代男性)

共産党松戸鎌ヶ谷 検索

まっど民報

2013年1月号外 日本共産党の活動と見解を紹介します。http://jcp-matsukama.main.jp/
日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会 〒270-2252 松戸市千駄堀 1810-2 ☎047-349-1544

連絡先: 日本共産党常盤平支部
047-385-1622(電話ファックス兼用)

日本共産党